

■ポスター掲示順 左から順に



①角島大橋、ふぐ

②秋吉台

③瑠璃光寺五重塔

④萩城下町

⑤錦帯橋

山口デスティネーションキャンペーン5連ポスターデザインテーマ

さあ、ふくを探しに山口へ行こう

■コンセプト

- ①日本を代表する切り絵画家で、美祢市出身の山口ふるさと大使でもある「久保修」氏が、山口県を象徴する観光資源を「切り絵」で表現しています。独特の風合いを持つ和紙を繊細に切り出し、細やかな線と重なりによって力強い表現を生み出す「切り絵」を通して、山口県の魅力や奥深さを印象的に伝えます。
- ②それぞれのポスターには、山口県の観光キャッチフレーズ「おいでませ ふくの国、山口」のシンボルキャラクター「ふくだるま」を配置しています。山口県を訪れ、ふくだるまを探すように、感動や新たな発見、心躍る体験など、自分だけの「ふく（福）」と出会っていただきたいとの想いを込めています。
- ③ポスターの題材として、ユネスコ世界ジオパークに認定された「秋吉台」、山口DCを象徴する観光素材である「瑠璃光寺五重塔」、秋に放送開始される連続テレビ小説の舞台地となる「錦帯橋」など、今注目を集める観光資源のほか、国内外で高い知名度を誇る「角島大橋」、世界遺産に登録されている「萩城下町」、さらに山口DCのコンセプトを象徴するキーワードである「ふく」にちなみ「ふぐ」を選定しています。
今回掲載した観光資源をきっかけに県内各地へと旅が広がり、魅力あふれる「絶景」「体験」「グルメ」と出会い、「ふくの国、山口」の魅力を体感するとともに、数えきれない福で彩られた「万福の旅」につながることを目指しています。

※ **万福の旅** … 豊かな自然、歴史文化、温泉やグルメなど、山口県ならではの多彩な観光資源の魅力に触れることで、心身ともに幸福感に満たされるような、数えきれない“福”で彩られた、「万福の旅」を国内外の観光客の皆様にお楽しみいただきます

■掲出開始

令和8年9月1日(火)

※全国のJR主要駅への掲出は令和8年9月1日(火)～30日(水)

■問い合わせ先

一般社団法人山口県観光連盟（山口県観光プロモーション推進室）TEL. 083-933-3170



《久保修（くぼ しゅう）氏プロフィール》



- ・ 美祢市出身（居住地：東京都）
- ・ 切り絵画家
- ・ 大学の建築科在学中に切り絵の制作を始める
- ・ テーマを「紙のジャポニスム」とし、四季折々の「風物詩」や「旬の食材」の生命力にあふれる瞬間を切り取って作品を制作
- ・ 2019 年 山口県文化功労賞、文化庁長官表彰を受賞
- ・ 2024 年 外務大臣表彰を受賞
山口ふるさと大使に就任